

熊本県文化懇話会50年の歩み

例年の行事

開催時期	行事の概況
毎年1月開催	新春かるた大会(S49年第1回～) (会場)水前寺共済会館 ～ 熊本公徳会振武館)
毎年5月開催	くまもと全国邦楽コンクール(主催＝熊本市、県文化協会、 県邦楽連盟、熊日による実行委員会) 全国の才能ある邦楽演奏家の発掘と育成
5月開催	県文化懇話会賞・同新人賞贈呈(昭和41年～) 期日:懇話会総会時
7月開催	小品美術展(昭和42年～) 期間5日間 会場は鶴屋東館ふれあいギャラリー (県内作家による絵画・書の展示と販売 出品点数約200点)
8月開催	県新人演奏会オーディション(優れた新人演奏家の発掘と育成) 約40～50名が出場し、本演奏会への出場者約12名を選出
8月開催	市町村文化協会会長・事務局会議 地域の芸術文化振興等について意見交換 (会場 くまもと県民交流館パレア 約80名程度参加)
9月～12月開催	熊本芸術祭(主催:芸術祭委員会 主催:芸術祭委員会(構成:県・熊本市・RKK・文化懇話会) 初回はS34年
11月開催	県新人演奏会(昭和35年～) (県立劇場コンサートホール約12名出演)
11月開催	熊本県民文芸賞授賞式(メルパルク熊本) 県芸術文化祭の一環として開催 小説 評論・ノンフィクション 現代詩 短歌 俳句 川柳 肥後狂句(各部門一席～三席を表彰)
11月開催	「草枕」国際俳句大会 漱石の来熊百年を記念して1996年から開催 主催は実行委員会と熊本市
1月開催	新春かるた会(三人一組で約20～30チーム参加) 会員や家族が小倉百人一首で親睦を深める (会場 熊本城数寄屋丸 H24から熊本公徳会振武館)
2月開催	手でみる造型展(県立美術館 天草の如水館 不知火美術館) 造型作品を視覚障害者に手で観賞してもらう目的 彫刻家、造型作家 美術教諭 県立盲学校ほか130～400点出展
2月開催	ブックコミュニケーションー郷土の本・著者の集い 前年、本を出版した県関係者の集まり

各年の行事等の記録

年月日	県文化懇話会および県文化協会のうごき
S38.10.18	<p>県文化懇話会 設立総会の開催 (会場)熊日ホール (参加者)250名 総会にて趣意書、規約承認及び次の事項を決定 (名称)熊本県文化懇話会 (事務所)県立図書館内 (会費)年額200円 (代表世話人)荒木精之 (世話人)56名 (会員)570名</p> <p>(設置分野) 文化一般56名、報道7名、文学(創作・現代詩60名、少年文学9名、短歌75名、俳句27名、肥後狂句11名)、絵画56名、彫刻8名、工芸9名、商業美術10名、書道38名、写真8名、洋楽20名、邦楽8名、日舞26名、洋舞9名、演劇19名、能楽14名、茶道37名、華道47名</p>
S39.11.29	<p>第1回熊本ほん祭り開催(大洋特別食堂 献本547冊) 献本図書は県内の図書館、公民館に寄贈</p>
S39.1.30	<p>熊本県文化懇話会報(機関誌)第1号発行 以後隔月発行</p>
S39.5.9	<p>昭和39年度県文化懇話会初総会開催 (会場)県立図書館ホール (参加者)270名 総会にて次の事項を決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県・市への文化ホール、美術館等の建設促進に関する要望書 (5月11日提出) ○ 会費を年額200円から300円に値上げ
S40.5.19	<p>県文化懇話会に委員会制度新設(昭和40年度総会) 総務委員会、広報委員会、財務委員会、事業委員会</p>
S40.11.1	<p>熊本県文化懇話会賞・同新人賞の設定 県内在住の者・団体で文化芸術芸能面における年内の活動業績の顕著な者に贈る 賞金総額10万円 5月の総会の場で表彰</p>
S41.5.18	<p>第1回熊本県文化懇話会賞・同新人賞贈呈式(昭和41年度総会時) 文化懇話会賞:吉木梓氏(創作舞踏家) 新人賞:世代会(絵画グループ6名)</p>
S42.1.25	<p>新県庁舎壁画制作(~26) 有田町岩尾磁器に本会美術部門会員17名が肥後六花を焼き付け制作</p>
S42.4.10	<p>第1回小品美術展開催(~12日鶴屋百貨店6階ホール) 楽焼、色紙、陶板(翌年の第2回から絵画、書道を追加) 以後、毎年開催</p>
S42.5.20	<p>県立美術館建設促進に関する要望書を県、熊本市、県議会、市議会、 県教育委員会、市教育委員会に提出 (昭和42年度総会で要望案決議)</p>
S43.1.6	<p>熊本市民会館落成 1階926席 2階900席 計1826席 敷地6640㎡(延床8679㎡) 総工事費6億2850万円</p>
S43.6.12	<p>南九州財務局に元師団長官舎跡の敷地利用を要望 (昭和43年度総会時に要望案) (後日、高橋公園として実現)</p>

年月日	県文化懇話会および県文化協会のうごき
S44.5.26	県立美術館建設促進に関する要望書を県知事、県議会議長に手交 (昭和44年度総会で要望案決議)
S44.8.6	県立美術館建設促進協力会設立 (調査・研究、啓蒙、募金等の活動の実施)
S44.10.20	第1回九州・沖縄芸術開催(*第2回はS45年7月) 九州沖縄焼きもの文化史展(10/26~31鶴屋) 沖縄伝統芸能公演(10/27熊本市民会館) 芥川也寸志・新交響楽団演奏会(10/28熊本市民会館) 九州沖縄文芸家展(10/31~11/5大洋デパート) 江戸期・九州の画家たち展(11/15~22熊日ホール)
S45.11.9	熊本県文化協会発会式 (熊日新聞社地下ホール) (会長) 荒木精之、(副会長) 蒲池正夫、吉村一郎 (第1回常務理事会:11/26西日本新聞熊本総局会議室) *文化協会の役割(目的):団体を単位とする文化関係諸団体・ 機関の連絡協調。文化振興事業等に関する行政とのパイプ役 *文化懇話会の目的:文化・芸術関係の個人の親睦・交流と連携
S46.6.1	熊本県文化協会に対する県助成金250万円 県議会決議
S46.9.10	夏目漱石旧居移築保存に関し文化協会要望書提出(熊本市、熊本市議会) (熊本市新屋敷町の中央病院の拡張工事に伴う撤去予定の旧居) (9/30文化協会理事会要望案決議)
S46.10.11	県教育委員会に文化課の新設を要望(県知事、県議会議長、教育委員会) (現行の社会教育課から文化振興、文化財業務を独立) (9/30臨時総会で要望案決議)
S48.5.22	S48年度県文化懇話会・文化協会総会開催(会場:大洋) 第1回芸術功労者顕彰式 功績顕著な80歳以上の10名を顕彰
S48.5.30	財団法人熊本県芸術文化振興会 設立理事会開催 役員:(会長)伊豆富人 (副会長)深水六郎 荒木精之 (理事長)島田四郎 (基金造成)県文化懇話会浄財200万、県2000万、熊本市600万、肥後銀行200万
S48.9.29	県文化懇話会10周年・県文化協会3周年記念大会時に「県立文化会館 建設に対する要望書」を採択 10月4日 県知事、県議会議長、教育長に荒木精之代表世話人外が訪問要望
S48.11.9	第1回 県文化振興連絡会議(県文化協会、県、県教育委員会) 文化行政、文化団体関係者の理解を深め、県の文化振興に資する目的 (会場)熊本市民会館会議室
S50.3.15	熊本県文化協会協力会設立発起人会 (当日、協力会発足) (会場)千葉城町 県立図書館会議室 (代表)深水六郎 (募金活動)第1次募集4月下旬 県下主要企業に趣意書発送
S50.10.1	第17回熊本県芸術祭 初回オープニング・コンサート開催 今年から芸術祭移動公演の実施(劇団、吟詠詩舞、日本舞踊、音楽演奏)

年月日	県文化懇話会および県文化協会のうごき
S51.3.4	県立美術館オープン（装飾古墳室併設） （総工事費）11億9287万5千円 （収蔵品）565点
S53.6.30	S53年度県文化懇話会・文化協会総会時に「県文化センターに音楽ホール併設の要望書」採択 6月13日 県知事に荒木精之会長が訪問陳情
S54.11.17	第1回 県民文芸賞授賞式 （会場：熊本郵便貯金会館） 小説・評論・現代詩・短歌・俳句・川柳・肥後狂句の7部門
S55.4.22	S55年度第1回世話人会・理事会 S55・S56役員を選出（代表世話人） 岩下雄二 （常任世話人）三浦洋一
S55.5.24	S55年度県文化懇話会・文化協会総会開催 荒木精之文化賞の創設を決定
S57.8.10	県伝統工芸館の落成・開館式開催 地上2階 地下1階建 延べ床面積3020㎡
S57.12.4	県立劇場落成式開催 （こけら落とし）人間国宝・桜間道夫 能「翁」 重要無形文化財・友枝喜久夫 能「羽衣」
S59.3.15	県民文化資料収成期成界設立総会開催 （会場）五峯閣 目標 ○百万冊運動 ○熊本近代文学館の充実 ○県図書館準備室設置
S62.10.2	第2回国民文化祭・熊本開催 （コンセプト）新しい地域文化の出発（たびだち） 10月3日（土）文芸大会（ひのくに一万吟）（菊池市文化会館） 10月3日（土）演劇フェスティバル（荒尾市総合文化センター） 10月4日（日）県日舞協会公演会（熊本市市民会館） 10月4日（日）天草音楽祭（本渡市民センター） 10月10日（日）古流・表裏合同茶会（立田自然公園・細川邸） 国民文化祭一万人茶会（水前寺成就園） 外16事業～11日
S63.10.23	第1回県民文化祭開催（～30日） （場所）八代市 （テーマ）火の国の未来を拓く八代文化 （総合フェスティバル）オープニングパレード（アーケード街）、 オープニングフェスティバル（太鼓・ガム・獅子の伝統文化等） （分野別フェスティバル）狂言・薪能、生活文化展、文芸大会、合同茶会等 （シンポジウム）パネルディスカッション
H2.4.11	平成2年度第1回世話人会・理事会開催 （会場）メルパルク熊本 （役員改選） 代表世話人（文化協会会長） 三浦洋一 （文化協会副会長）小山岑雄 安永露子 沖津正巳 光岡明
H3.1.29	くまもと県民文化賞を県が創設 第1回（地域文化活動部門）熊本交響楽団、人吉美術協会、天草文化協会 （年間文化活動部門）玉名女子高校吹奏楽部

年月日	県文化懇話会および県文化協会のうごき
H3.7.30	熊本市立「くまもと工芸会館」落成 市内の伝統工芸品の展示 専門職人の技の披露・伝承 鉄筋コンクリート3階建て (建設費) 5億3千万円
H4.10.20	県立美術館分館落成 くまもとアートポリス参加施設 鉄筋コンクリート4階建て 延べ面積5000㎡ 総工事費18億円
H5.10.1	長谷検校記念 第1回全国邦楽コンクール開催 熊日 県文化協会 県邦楽連盟主催
H8.10.13	第1回「草枕」全国俳句大会 (会場) 県立劇場 (大会名称) 第7回(平成14)から「草枕」国際俳句大会
H9.10.21	第1回草枕文芸賞 受賞作品発表 (主催者) 県草枕文芸賞実行委員会 夏目漱石来熊100周年を記念して創設
H12.5.30	平成12年度県文化懇話会・文化協会総会開催 (会場) ホテルキャッスル (新役員) (会長) 安永落子、(副会長) 小堀富夫、吉丸良治
H14.10.11	熊本市現代美術館開館 現代を名称にした九州初の公立美術館
H16.3.1	「熊本城400年と熊本ルネッサンス」県民運動本部発足 熊本城築城400年 (H19) と九州新幹線全線開通 (H23) に向けた取組を構想
H16.4.5	平成16年度県文化懇話会世話人会・文化協会理事会 新役員選任 (代表世話人・会長) 小堀富夫 (副会長) 吉丸良治、御厨一熊
H17.9.1	熊本県芸術文化祭が新たにスタート 県芸術祭(S43～)と県民文化祭(S63～)を一本化
H17.10.1	第47回県芸術文化祭オープニングステージ (会場) 県立劇場演劇ホール (演題) 熊本は芸どころ 天草のハイヤや球磨の六調子など7団体による大衆芸能文化
H18.8.9	荒木精之賞を荒木精之記念文化功労賞に改め県文化懇話会決定 これまで芸術文化に優れた功績をあげた個人を顕彰 今後は地域の文化運動を支えてきた人を対象に顕彰
H18.10.8	第48回県芸術文化祭オープニングステージ (会場) 県立劇場演劇ホール (演題) 火の国のうた 熊本交響楽団と県内の合唱団による熊本の音楽文化の発信
H18.12.31	熊本城築城400年祭始まる (～H20.5.6) H19.1.3創作舞台「清正公」(熊本城二の丸広場) 絵巻シリーズ(花、春、夏、秋、冬の各イベント実施)

年月日	県文化懇話会および県文化協会のうごき
H19.9.29	第49回県芸術文化祭オープニングステージ (会場) 県立劇場演劇ホール (演題) 創作オペラ「南風吹けば楠若葉」 加藤清正時代の肥後の若武者の生き様と悲恋がテーマ
H20.9.27	第50回県芸術文化祭オープニングステージ (会場) 県立劇場演劇ホール (演題) 新作能「熊本能一清正」 加藤清正の夢に母が現れ、領主の務めを諭す筋立て
H21.5.29	平成21年度県文化懇話会・県文化協会総会 県芸術祭50回を記念して奨励賞を創設 3作品を選定 ① 熊本大学合唱団第63回定期演奏会 ② 創作舞踊「細川加羅紗」 ③ 佐久間伸一バスリサイタル 同特別賞 ①人吉球磨総合美展運営委員会 ②合同茶会実行委員会 ③ 熊本県日本舞踊協会
H21.9.26	第51回県芸術文化祭オープニングステージ(～27) (会場) 県立劇場演劇ホール (演題) 古典バレエ「白鳥の湖」 県内7団体のよる全幕上演。59名の若手ダンサーと8名のプロ男性ソリスト。
H22.9.23	第52回熊本県芸術文化祭オープニングステージ (会場) 県立劇場演劇ホール 演劇「メランコリーの予感」(23日) 演劇「上通物語」(25日)
H23.9.25	第53回熊本県芸術文化祭オープニングステージ (会場) 県立劇場演劇ホール 演奏「ふるさとは水清く～洋楽・邦楽と美術の融合」 一部、二部 邦楽、洋楽演奏 三部 水のカンタータ“調和と靈感
H24.1.8	第39回新春かるた会 会場 今年から財団法人熊本公德会 振武館 (18チーム80名参加)
H24.2.7	第22回手でみる造型展 熊本会場 ～12日今年から県立美術館本館講堂 彫刻家 造型作家 美術教諭、県立盲学校ほか370点展示
H24.4.11	平成24年度県文化懇話会世話人会・県文化協会理事会 新役員選出 (平成24・25年度県文化懇話会代表世話人・県文化協会会長) 吉丸良治 (名誉会長) 小堀富夫 (副会長) 伴征子、山崎崇伸、橋元俊樹
H24.9.30	第54回熊本県芸術文化祭オープニングステージ (会場) 県立劇場演劇ホール 舞踊「炎の舞 日舞・バレエと美術の融合」 ・阿蘇の噴火、そして甦る火の鳥 ・祈りーゆれる灯映り ・炎の舞「ボレロ」 県内学生による舞台イメージ造型作品展示

年月日	県文化懇話会および県文化協会のうごき
H25.4.26	「くまもと子ども芸術祭1023in天草」実行委員会開催 (会場)熊本テルサ (委員長)吉丸良治 (議事) ① 実行委員会会則を決定 ② 実施要領を決定(8月25日に天草市民センターで実施)
H25.8.17	熊本県文化懇話会創立50周年記念式典及びくまもと子ども芸術祭プレステージ